

街を歩く

15
fifteenth
step

鶴間



町田市最南端に位置する鶴間は、山林や畑が広がる農村でした。高度成長期以降、東名高速や東急田園都市線が開通し、急速に発展を遂げます。11月には駅・公園・商業施設などを一体的に再整備した新しいまち「南町田グランベリーパーク」がまちびらきを迎えました。同じ名称になった駅は、全日急行停車も実現。大山詣りで賑わった厚木街道の旧道や、横浜へ続く文明開化の足跡も残る歴史の香りと、最新のスポットが交錯する、注目のエリアです。



B 鶴間の一里塚
小高い丘に建つ、「一里塚」と刻まれた小さな石碑。江戸期に災厄を除けるためにつくられたと推測される。



D 銀河歩道橋
鶴間でR246を横断できる唯一の歩道橋。R246を天の川に見立て、壁面に織姫や彦星、四季の星座等を彫り刻んでいる。



C 本家鮎忠
昭和53年創業の和食店。夏なら鰻、冬は鴨鍋が評判。ダシのよく出たおつゆにぴのお蕎麦を入れて食すのがおすすめ。



E ダルトンファクトリーサービス
オリジナルグッズや海外製のミラタリー、ヴィンテージなど素敵な雑貨が2階建ての広々とした空間に所狭しと並ぶ。



F 好ごみ庵 恵
平成19年にオープンした一軒家レストラン。ベテランシェフが自然の恵みでつくった和と洋の美食をお着せいただける。



A クラスティーナ南町田本店
エリア最大規模のインテリアショップ。ソファ、ダイニングなどが広々と3フロアに展開されている。



H グランベリーパーク(商業施設)
「生活遊園地〜くらしの『楽しい』があふれるエンターテインメント」をコンセプトに7つの広場で構成。店舗数は241。



I パークライフ・サイト
公園と商業施設をつなぐエリアに、ライブラリーや子どもクラブなどが入るパークライフ棟とスヌーピーミュージアム。



J 鶴間公園
里山の風景を受け継ぐ森の風景を大切に、あそびばや歩きやすい園路を充実。南側にはスポーツエリアが新たに誕生。



M 境川ゆっくりロード
境川にかかる大和市の鶴瀬橋付近から上流の小山町坂本橋まで、約15km(共和橋から高橋を除く)の自転車歩行者専用道路。



G 山王山紫王院園成寺
北條氏綱の家臣・了雲山中修理亮の開創と伝わる。阿彌陀如来立像と共に安置される「聖徳太子立像」は町田市指定有形文化財。



K 境川水管橋
道志川で取水した水が相模湖で溜めた水を横浜の川井浄水場や西谷浄水場へ運ぶ導水路。3本のうち1本が道志川、2本が相模湖の水。



L サンボタマーニュ
オープンテラスのあるベーカーリー。焼き立てパンをイートインでいただける。サンドイッチやパスタ一品料理のランチがおすす。

Pick up 水道みち

日本初の近代水道は、明治期にイギリスの水道技師ヘンリー・S・パーマーの指導により導入された。相模川と道志川の合流地点である津久井郡三井村(現・相模原市緑区三井)を水源に水道の建設に着手、横浜の野毛山浄水場(横浜市西区)までの約44kmに水道管を通すため、英国製の水道管や巨大な資機材をトラックで運搬。着工から2年後の明治20年(1887年)に工事は終わり、10月から給水を開始した。その後約10年間、市民への給水は共同使用する共用栓が主体で、獅子頭共用栓が

道路に設置されていた。そして、この資材輸送路として使われた「水道みち」は、相模原市や大和市で歩行者専用の緑道として整備されているが、その一部が町田市鶴間を通っている。付近には創設時に埋設された送水管や獅子頭共用栓、トロッコの歴史看板などを見ることができる。



水道みち沿いに設置されているトロッコの歴史看板は全部で26枚(町市内には3カ所ある)



イギリス・グリーンフィールド社製の獅子頭共用栓。横浜市から平成2年に寄贈された。



開通時に使用していた18インチ(46cm)の水管。現在の水道管150cmに比べるとかなり細いことが分かる。

A. クラスティーナインターファニチャー 南町田本店 鶴間8-11-12 042-788-3777 B. 鶴間の一里塚 鶴間3-11-6付近 C. 本家鮎忠 鶴間3-13-3 042-796-2211 E. ダルトンファクトリーサービス 鶴間7-6-1 042-788-3480 F. なごみ庵 恵 鶴間6-34-45 042-705-8085 G. 山王山紫王院園成寺 鶴間5-17-1 042-795-0181 H. グランベリーパーク(商業施設) 鶴間3-4-1 042-788-0109 I. パークライフ・サイト 鶴間3-1-1 J. 鶴間公園 鶴間3-1-1 L. サンボタマーニュ 鶴間3-15-2 042-706-9580